

2023年6月22日

各 位

会 社 名 株式会社リミックスポイント  
代表者名 代表取締役社長 CEO 高橋 由彦  
(コード番号：3825)  
問合せ先 経営企画部長 馬門 沙弓  
(TEL：03-6303-0280)

## 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社は、2017年12月に制定いたしました「コーポレート・ガバナンス基本方針」（最終改訂：2021年12月19日）において、取締役会の役割・責務と経営の基本的な方針、戦略および重要な業務執行にかかる事項の決定ならびに業務執行の監督を規定したうえで、取締役会の実効性について、毎年取締役会で分析・評価し、その結果の概要を開示することとしております。

このたび、当社は、2023年6月22日開催の取締役会において、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いましたので、以下のとおりその概要を開示いたします。

### 記

#### 1. 実施内容

対象期間：2022年4月から2023年3月まで（同期間中に開催された取締役会（計17回））

評価者：全ての取締役（監査等委員である取締役を含む。）（計7名）

実施期間：2023年3月

概 要：評価プロセスの客観性・透明性を担保するため外部機関のサポートを受け、取締役会の実効性に関して、以下5つの大項目から構成されるアンケートを実施しました。

「取締役会の構成と運営」、「経営戦略と事業戦略」、「企業倫理とリスク管理」、  
「経営陣の評価と報酬」および「株主等との対話」

#### 2. 分析および評価結果

アンケートの結果、総合的に高い評価となりましたため、当社の取締役会において、重要事項および業務執行の監督を適切に行うための実効性は概ね確保されているものと評価しました。

分析および評価結果の概要は以下のとおりです。

- ・取締役会における議題の設定及び取締役会において審議されるべき事項と経営陣に委任すべき判断事項との振り分けは適切になされている。また、取締役会の戦略的な議論を行う場としての機能を向上させるべく、審議される案件の重要度等について適切な配慮がなされるとともに、案件に関する説明・質疑に係る時間が確保されている。
- ・取締役会の議案に係る資料の内容及び分量、事前配布や事前説明のタイミング等について、十分な配慮がされている。より活発な意見交換・議論を実施するため、更なる資料の内容及び分析の充実が期待される。
- ・当社取締役会は、当社グループ全体の内部統制システム構築に関する基本方針を決定するとともに、内部監査を含む内部統制システムが構築・運用されていることを適切に監視・監督している。

- ・当社取締役会は、企業価値の向上のために目指す方向性や戦略等をステークホルダーに対して説明し、株主等との建設的な対話を促進するための体制が適切に構築されるとともに、株主等との対話を通じて把握した意見等が取締役に適切にかつ効果的に共有されている。
- ・中長期的な企業価値の向上を実現するため、全社を俯瞰した視点からの事業ポートフォリオや経営資源の配分に関する検討を行うことが期待される。
- ・経営陣の後任候補者育成計画について、取締役会において今後さらに議論を深めていくことが期待される。

### 3. 実効性向上に向けた取り組み

今回の実効性評価の結果を踏まえ、当社グループの中長期的な成長のため、引き続き取締役会の実効性を確保し、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

以上